

令和6年度第1回四街道市男女共同参画審議会議事概要

1 審議会開催方式

書面開催

2 議題

第4次四街道市男女共同参画推進計画に係る令和6年度評価報告書について

【審議会意見要旨】

- I 評価方法が実施回数などによるものが多いため、回数では表せない実施内容の充実がより求められます。No.2やNo.7などにみられるように、イベント等による男女共同参画に係る機会の創出や、男女共同参画のベースとなる人権尊重や暴力防止の活動を継続していくことが望ましく、このような活動を継続的に実施できるような支援や評価が求められます。
- II 市管理職への女性の登用の進捗は順調であり、継続に向けて男女問わず働きやすい環境の整備や職員の育成体制が重要です。一方で自治会やPTAなどは、ロールモデルが固定化されがちで変化を起こすことが容易ではありませんが、指標に挙げて意識化していくことが重要だと考えます。
- III 防災に男女共同参画や災害弱者の視点が盛り込まれており、成果として大きいと思います。最近では自然災害の規模が大きくなっているため、避難所生活の長期化が余儀なくされる中で、特に子どもが感じるストレスを軽減するための取組（遊びの提供、子どもの居場所、子どもの心のケア）についての言及が必要であると考えます。妊産婦や乳児などの災害時の支援として、一般社団法人千葉県助産師会への協力要請も有効であると考えます。
- IV 家庭、職場、地域社会において、男女隔たりなくあることは理想と思いますが、時と場合においてはどうしても男性の役割・女性の役割はあると思いますので、バランスのとれた仕組み、そして皆で一緒に協力し合っていくことが良いかと思います。アパートが多い地区もあり、自治会への入会が少ないがゆえに住民同士の接点もなく、そのような中で災害が発生した際の連絡方法や地区での支援方法を考えていかなくてはならないと考えています。
- V 実績が策定時を上回っている取組と実績と策定時と同じ取組が全体の8割であることは、順調に取り組んでいるということであり、良いことだと思います。意識を変えるということはとても難しいと思いますが、これから少しずつでも成果が出ることを願います。

【審議会質問要旨】

- I No.18 事業所等における男女共同参画推進のための支援の相談件数が0件とありましたが、情報が伝わっていないことも考えられるのではないのでしょうか。チラシの配架

以外での周知方法の検討が必要と考えます。(No.24 と合わせて掲載してはどうかと考えます。)

- II No.4 イクメン・カジダン等のアドバイスブックの配布はどのような方法で考えていますか。
- III No.27 自営業者や創業者への支援「空き店舗等活用事業補助金」の申請は何件ありましたか。
- IV No.47 区長・自治会長会議は今後実施する予定はありますか。

【市回答】

- I 市ホームページに掲載を行い、より一層の周知啓発を図ってまいります。
- II 妊娠届時に配布を予定しています。
- III 新規申請は0件ですが、継続の2件に補助を行いました。
- IV 実施予定はございませんが、今年度より、区長・自治会長宛て通知を発送する際に、男女共同参画推進に関するリーフレットを同封しています。